

議会だより



沖縄県金武町

きんてん



金武町イメージキャラクター
金武タームくん

第171号

発行：令和4年12月5日



モーシヌ森公園駐車場が整備され、利用しやすくなった。

主な内容

一般質問・・P2～14
 伊藝菊博P2 / 吉野 潤P3 / 外間慎仁P4 / 伊藝直樹P5 / 仲村広美P6
 山里 均P7 / 松田健人P8 / 池原政文P9 / 與那城直也P10 / 与儀実栄P11
 崎浜秀幸P12 / 仲間トムP13 / 大城一之P14 / 大城政敏P15
 令和4年第6回(9月)定例会 / 令和4年第7回(10月)臨時会他
 町村議会議員・事務局職員研修等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P16～22

◆発行：金武町議会 ◆編集：議会広報調査特別委員会

〒904-1292 沖縄県国頭郡金武町字金武1番地 NTT098-968-2292

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp> 金武町議会メールアドレス gikai@town.kin.lg.jp

きんてん(均霽)とは、「均しく霽う」という意味で、町民が等しく行政の恩恵を受けられるよう町民代表の議決機関の使命を踏まえて昭和55年の発行1号ひとうるおの際に命名しました



令和4年第6回(9月)定例会

一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



伊藝菊博 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

農業 振興

伊藝議員 令和4年3月定例会で屋嘉区内にトン袋が多数放置されている件で中

部保健所と連携を図っていくとの事だったが、その後の進捗状況は。

仲間一町長 産業廃棄物等の遺棄者に対し適正処分を行うよう町・県中部保健

所・遺棄者の三者立会いの下、改めて指導を行っていはる。現時点で遺棄者が作成した処分計画に基づき草刈り、分別、清掃等を一部実施している状況を確認した。

伊藝議員 金武町アンテナショップ設置の進捗状況は。

町長 生産者の販売力強化に向けた研修、県内中南部に販売所を設置する実証試験、販売促進イベント時にアンケート等によるニーズ調査等を予定している。

伊藝議員 田芋、マンゴー、パインの耕作面積、農家数は。

町長 (左表のとおり)

田芋、マンゴー、パインの耕作面積、農家数 (令和4年3月末時点)

	面積	農家数
田芋	20ha	46戸
マンゴー	5ha	28戸
パイン	11ha	24戸

伊藝議員 水稲の一斉防除

は。

町長 一斉防除は病害虫の被害を最小限に抑えるため、早期かつ効率的な防除を行う目的で各地区一斉に実施しており、町が各農家へ薬剤を提供し、6月と10月に実施している。

伊藝議員 近年の新規就農者数、離農者数は。

町長 平成25年度から令和3年度までに22名が認定新規就農者となっており、そのうち2名が離農した。

伊藝議員 ジャンボタニシ等害虫駆除講習会の実施状況は。

町長 令和3年10月に田芋産地協議会による講習会を開催し、ジャンボタニシ対策としてジャンボタニシの生態、石灰窒素の使用方法等について講習を行った。

また、令和4年7月22日に伊芸区の農家を対象に沖縄県北部農林水産振興センターの指導員による水稲栽培、ジャンボタニシ対策について講習会を開催した。

道路 整備

伊藝議員 国道329号沿

い歩道に雨水が溜まり、歩行者が歩行できない状況だが対策は。

町長 破損箇所等が発見された場合は関係機関と調整し、対策を講じていると北部国道事務所から報告を受けている。

金武町区域内の歩道については一部雨水により歩行できない箇所を確認しているため北部国道事務所へ情報共有を行い、対策を講じるよう要請をしていく。

伊藝議員 屋嘉地区道路に陥没している箇所があり危険だが町の考えは。

町長 町は定期的にパトロールを実施し、側溝等の破損や道路の陥没等の危険箇所が発見された場合や町民、各区分から情報提供等があった場合は現場を確認し危険箇所を優先して改修を実施している。

選挙期間は何日間か。

伊藝議員 各選挙の期日前投票期間は。

知念久選挙管理委員会書記長 選挙の期日前投票期間は、参議院議員選挙及び県知事選挙が16日間、衆議院議員選挙が11日間、県議会議員選挙が8日間、町議会議員及び町長選挙が4日間となっている。

伊藝議員 各区出張投票所の期日はどのように取り決めているのか。

選挙管理委員会書記長 過去に行われた選挙の投票者数を基に、町選挙管理委員会の委員会議に諮り決定している。



陥没している屋嘉区内の道路



行政運営



吉野 潤 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

吉野議員

各区で毎年行っている行政懇談会において

以前は各区の各種団体等の代表も交え、幅広い意見交換が行われていたが、近年は行政委員、区の代表、区長のみとなっている理由は。

仲間一町長

行政懇談会の参加者は毎年度、各区長に参加者の照会を行い、提出された名簿に基づき、町から案内を送付している。

吉野議員

本年度4月にホームページが新たにリニューアルされているが、現在のホームページの更新状況はどうなっているのか。

町長

令和4年4月にリニューアルを行い、旧ホームページに

農業振興

吉野議員

アンテナショップの取組みは。

町長

8月18日に金武町農業者連絡協議会の各部長、金武漁業協同組合、金武町観光協会等でASBO ST

AY HOTELにて町農産物を活用した料理試食及び意見交換会、フアーマーズマーケット系満うまんちゅ市場、宜野湾市にある金武町アンテナショップ予定地の視察を行い、参加者へアンケート調査を行った。

吉野議員

ふるさと応援寄附金に対する農業生産物の占める割合と今後の農産物の拡充に向けた取組みは。

町長

令和3年度のふるさと応援寄附金の総額は1億2796万8000円でその内、農業生産物の占める金額は1億1653万5000円で全体に占める割合は91%である。

今後は令和4年度から新

たに金武町産田芋を追加する予定がある。

ギンバル訓練場跡地利用

計画に関する開発状況

吉野議員

ギンバル訓練場跡地利用開発に係る土地の賃貸借契約及び基本合意を締結して今年で10年目になるが、海外デベロッパー(トロピカーナ社)が計画をしているホテルやその他の施設の進捗状況は。

町長

平成24年10月にホテル等の建物を建設すること、並びに基本合意書及び土地賃貸借契約を締結したのが道路や海岸整備、建設資材の高騰、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大により、観光の在り方が激変したこと、開発計画の見直しを余儀なくされ、着工に遅れが生じているとの報告を受けた。10月にはプロジェクトチームが来町予定であり、開発計画が円滑に進むようス

ード感を持って取組むよう促していく。



トロピカーナ社のホテル予定地(ギンバル訓練場跡地)

吉野議員

現在開業している施設の町民の雇用状況は。

町長

医療法人菱秀会KIN放射線治療・健診クリニック9人、医療法人ギンバルの杜KINスポーツ・整形クリニックス12人、株式会社佐喜真義肢6人、発達支援センターぎんばるの海6人、KINサンライズビル7人、ASBO STA Y HOTEL7人、客室・施設清掃、植栽管理等は町内事業者に委託しており、間接的な町民雇用となっている。



外間慎仁 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

キャンプ・ハンセンへの倉庫群受入れに伴う地元企業の優先活用

外間議員 キャンプ・ハンセンへの倉庫群の受入れの関連工事等が進んでいるが、進捗状況と今後の工程は。

仲間一町長 町が平成30

年度に受入れを表明した後、国において計画が順調に進められ、牧港補給地区から移設された給食センター等が既に完成しており、令和4年度中の完成を予定しているアクセス道路及び新設メインゲートの工事を行っているほか、隊舎等の工事に一部着手していると説明を受けている。

外間議員 地元企業の工事受注件数と割合は。

町長 令和4年8月末時点で58件、総額404億6230万円が沖縄防衛局により発注され、その内、共同

企業体（JV）を含めた契約実績はアクセス道路整備関連工事10件、69億5514万6000円、キャンプ・ハンセン内工事3件、9億9000万円で合計13件、約79億4500万円、本町建設関連企業の契約実績が

キャンプ・ハンセン再編関連工事全体に占める割合は件数で約22%、金額で約20%である。

外間議員 地域への経済的波及効果は。

町長 町内企業単独受注

と共同企業体（JV）等による受注等、多様な契約形態があることから具体的な検証は行っていないが、町はこれまで建設業者会とともに、防衛大臣や沖縄防衛局長に対し、金武町建設関連企業の優先活用について、継続的に要請行動を行い、

また防衛局主催による建設業者会への入札制度説明会を実施するなどして、受注機会の拡大へ取り組んでいく。

外間議員 町長は建設業者の皆さんと東京に要請等行かれたが、どういう内容を要請してきたのか。

伊藝勲企画課長 8月4

日に町建設業者会代表と町長で防衛大臣に会い、町長から要求書の手交時に関連工事において地元企業が多く活用されることで地域経済の活性化につながっていくという内容で要請を行った。その後建設業者会代表者と防衛省の幹部のみで今後の受注形態における入札緩和条件等の話を行っている。

建設資材等の物価高騰に伴う町内工事の発注・変更の在り方

外間議員 昨今の物価高騰

に伴い、建設資材等が高騰し、町内の建設業者会の皆様にも影響が出ている。国

土交通省は公共工事標準請負契約約款第25条（スライド条項）に基づき、工期内に材料の価格に著しく変動が生じた場合には変更ができることと運用見直し等があるが、町内工事の発注・変更の在り方は。

町長 建設資材等の物価

高騰への対応については工事請負契約書に賃金または物価の変動に基づく請負代金額の変更というスライド条項が規定されており、価格変動が通常合理的な範囲を超える場合は請負代金額の変更を請求できることとなっている。今後、町が発注した工事において受注者より物価高騰に伴う工事請負代金額変更の相談を受けた場合は新たな運用見直しも踏まえ、対象品目高騰分を精査し、協議をしていく。

金武町未来塾（無料塾）

外間議員 基準と条件、実施状況は。

町長 町独自の事業とし

て中学校3年生を対象に高校受験に特化した放課後学習支援事業を令和3年度まで実施していたが、本年度からより高い学力の修得を目指し、希望する高等学校へ進学できるよう支援する特進コースを開設し、対象を1～3年生まで拡大した。

特進コース入塾の基準は中学校1年生と2年生は令和4年度標準学力検査の結果を参考に、上位者から20人を選抜し、中学校3年生は令和4年度全国学力学習調査の結果を参考に上位者の同意を得て入塾している。また、従来の高校受験に特化した事業はラストスパートコースと名称を改め、30人を定員として引き続き実施している。



伊藝直樹 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

田芋栽培

伊藝議員 町内の田芋畑は生育不良で雑草が茂っているが原因調査したのか。

仲間一町長 令和4年8月24日に北部農林水産振興センターの田芋担当者に生育不良を起こしている現場を確認してもらった。

原因としては長雨による日照不足で十分に成長できなかったのではないかとの見解があった。

伊藝議員 農家に周知したのか。

町長 自然が相手に対策が難しいため定植前にしっかりと水田管理をすることや、定植時期を遅れないようにすることで被害は軽減でき



町内の田芋畑

ると説明・助言があった。

伊藝議員 病気ではないのか。

糸村昌敏 農林水産課長 同センターの指導員に現場を見てもらったところ5、7月の長い雨で日照不足と肌寒い時期が続いたこと、梅雨明けすぐに高温になったことだろうと話があった。

農業振興

伊藝議員 令和3年8月

と令和4年8月の化学肥料、農薬、除草剤、出荷箱それぞれの価格を比較してどれぐらい値上がりしたか。

町長 化学肥料は約28%、

出荷箱は約26%、除草剤は約15%、農薬は約7%値上がりしている。

伊藝議員 今後の町の支援策は。

町長 8月9日の臨時議会に地方創生臨時交付金を活用して化学肥料の補助率を8月申請分以降7%から15%以内に引き上げ、出荷箱の補助率を産地表示ありが30%から50%以内で引き上げ、産地表示なしが10%から30%以内で引き上げて

いる。今後価格高騰の状況を注視しながら国・県の支援事業を活用して、農家の負担軽減に努めていく。

伊藝議員 実施期間は。

農林水産課長 8月分から来年3月分までである。

伊藝議員 5月頃から収穫のあるパイナップルやマンゴーも対象か。

農林水産課長 出荷のピークが7、8月のため、まとめて8月に申請することで

支援をしていく。



対象になっているマンゴー

伊藝議員 田芋農家も補助対象か。

農林水産課長 田芋は11月頃から掘り始めて、正月、旧正向けの出荷が始まるので3月申請分までは補助対象になる。

伊藝議員 堆肥の補助率を上げる検討はできないか。

農林水産課長 JAや金武町堆肥センターに確認したところ、現在値上げはない状況を確認しているが今後値上げの状況は注視しながらやっていく。

中川区

伊藝議員 町道中川21号線沿いと町道中川24号線の奥側に粗大ごみがあり景観を損なっている状況だが町は指導しているのか。

町長 これまで土地所有者等に対し、改善を求める通知の発出や現場立会いの下、適正処理をするよう指導を行ってきたが、抜本的な改善が見られないことから8月下旬に沖縄県中部保健所の協力を得て合同で立入り調査を実施し、処理計画の提出を求めている状況である。

伊藝議員 町道中川21号線沿いは一部町有地もあるのでは。

知念久総務課長 一部かかっているところがあるため、早急に撤去するように書面で正式に申入れを行うていく。



仲村広美 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

マスク着用

仲村議員

熱中症予防と
コロナ感染防止の観点から
環境省・厚生労働省が熱中
症を防ぐために、屋外では
マスクを外し、特に高齢者
子ども、障がいを持つてい
る方は熱中症になりやすい
ので十分に注意するようホ
ームページやチラシ等で注
意喚起されている。

町と教育委員会ほどのよ
うな対策を取っているのか。

仲間一町長

新型コロナウイルス

ウイルスへの基本的な感染
対策としてマスク着用は有
効であるとの見解が出され
ている一方で、屋外での過
度なマスク着用による熱中
症のリスクが高まること

懸念されている。このため
厚生労働省では屋外及び屋
内でのマスク着用について
人との距離が確保できる場
合や会話がない場合のマス
ク着用は必要ないとの見解
が示されており、子どもの
マスク着用についても就学
前の幼児へのマスク着用を
一律に求めるものではない
とされている。

町においても厚生労働省
の見解を引き続きSNS等
で広く町民へ周知し、感染
対策として適切なマスク着
用を促していく。

比嘉貴一 教育長

金武町

教育委員会においてはマス
ク着用が必要な場面と必要
がない場面を分かりやすく
伝えるためにチラシを作成
し、町立幼稚園、小学校
中学校に配付している。

内容は主に屋内における
マスクの着用の有無、登下
校におけるマスク着用の有
無、部活動におけるマスク
着用の有無等、それぞれの

庁舎建設

仲村議員

進捗状況は。

町長

複合庁舎基本計画

事例に分けて示している。
またどの場面においても息
苦しさや体調が悪くなった
場合はマスクを外して体調
を整えることとしている。
マスク着用については感
染症対策と熱中症対策を適
切に行うことが重要であり、
自らマスクの脱着を判断で
きない小学校低学年などが
いることを考慮しながら学
校現場で実施をしている。

策定を行っており、用地の
決定、複合庁舎に必要な機
能や規模、概算費用等、整
備の骨格となる基本計画を
策定することとしている。
策定については町民のコン
センサスが得られるようア
ンケート調査を8月に実施、
10月以降に住民説明会等の
実施、建設検討委員会によ
る調査・検討等を行ってい
く。

仲村議員

複合庁舎整備

についてアンケートを取っ
ているが、回収率、またア
ンケート結果について伺う。

町長

配付世帯数531

7世帯に対し、回答数は1
169件の回答があり、回
収率は22%となっている。
主な結果として建設場所は
金武町総合保健福祉センタ
ー等周辺が65・3%、現在
の役場周辺が20・4%、そ
の他が12・7%と、未回答
が1・6%となっている。

新庁舎に望ましい複合機能
は防災機能が63・5%、交
流「コミュニティ」機能が
38・7%、福祉・子育て・
居場所づくり機能が52%、
直売「飲食・特産品」機能
が42・7%となっている。
今後、当該アンケート結果
を参考に用地、機能、規模
等について建設検討委員会
による検討を進めて庁舎整
備に必要な事項を決定して
いく。

仲村議員

2年間遅れてい

るが補助先の防衛省は何も
言わないのか。

安富祖勧 複合庁舎整備推

進課長

計画が遅れている

原因は聞かれている。逐一
状況説明をして着実に進め
るための方策を沖縄防衛局
と調整している。

トロピカーナランド・デベ ロップメント社ホテル建設

仲村議員

町が並里区に

土地賃借料を支払った金額
は。

仲間 功 商工観光課長

10年間で約1億8000万
円である。

仲村議員

10月にプロジェ

クトチームが来町するとの
ことだがどういう話し合い
になるのか。

商工観光課長

具体的な

内容をまだ詰めていないた
め、マスタープランの内容
も含めて話をすることを伝
えている。相手が来るまで
に町も内容について聞くこ
とを整理して対応する。



山里 均 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

赤土流出防止対策

山里議員 カータバル(川田原)の一部側溝及び沈砂池が機能されずに赤土が流出し、改善が必要と考えるが。

仲間一町長 台風や豪雨など雨量が多い時は側溝や沈砂池からあふれ出ている状況について確認しており、対策としては沈砂池の土砂浚渫を行うとともに、農家に対して圃場管理の徹底、グリーンベルトの普及等を図り、継続して赤土流出防止に取り組んでいく。

山里議員 側溝から濁った水が出ている。機能していないのか詰まっているのか確認してもらいたいが。

系村昌敏 農林水産課長

周辺の側溝も確認しながら浚渫と同時に側溝も清掃をしていく。



赤土対策が流れている伊芸地区



水が溢れ出ている沈砂池

山里議員 土地改良区が管理している沈砂池は何カ所あるのか。

農林水産課長 45カ所を管理している。

山里議員 全て機能して

いるのか。

農林水産課長

今回の伊芸地区の沈砂池のように大雨時には少しオーバーフロ―する現場もあるが土地改良区で管理してもらっている。

山里議員 ベチバーの苗を区と連携して必要な方々へ供給すべきだと思いが町の考えは。

町長 6月2日に農業生産活動の現場から土壌の流出を未然に防止するため、地域住民や農家個々の意識の高揚と啓発を図ることを目的に令和4年度第32回「土壌保全の日」が町で開催された。同事業でベチバー植栽講習会が実施され、苗についても提供を受けており、農林水産課において植付け、増殖を進めている。

今後は各区と連携をしながら必要な農家への配布ができるよう取組んでいく。

山里議員 広報金武で見

たが、ベチバーの植付け場所はどこか。講習会の日に植付けをしたのか。

農林水産課長 町立武道館で講習会を行い、別の日に前原地区の土地改良区内サトウキビ畑2筆に実際に植付けの事例を行っている。

金武町コミュニティバス利用状況

利用は町内限定か。

山里議員

主に役場や銀行、町内及び近隣のスーパー、健康教室への参加、プールの利用等のためにコミュニティバスが利用されている。また、町内で購入できない日用品等は各区事務所の運用において町外の店舗へ送迎を行っている状況である。

町長 主に役場や銀行、町内及び近隣のスーパー、健康教室への参加、プールの利用等のためにコミュニティバスが利用されている。また、町内で購入できない日用品等は各区事務所の運用において町外の店舗へ送迎を行っている状況である。

山里議員 利用者、利用者、各区からの要望等があったか。

知念久総務課長 区から試験運行している中で特に大きな課題は見つからないということであった。また

コミュニティバス利用状況 (令和4年4月~8月)

区	回数	人数
金武区	22回	67人
並里区	21回	34人
中川区	21回	50人
伊芸区	3回	4人
屋嘉区	20回	145人

町長 (左表のとおり)

状況は。

山里議員 各区別の利用

山里議員 伊芸区が少ないが広報金武以外で啓発しているのか。

総務課長 広報のみでお知らせしている。

金武町コミュニティバス 各區で運行中

車を持たない交通弱者の生活支援のため、生活必需品の買い物や公的機関の利用などの交通支援を行います。

コミュニティバスの利用を希望される方は、2日前までにお住まいの地域の区事務所へお電話でお申し込みください。

■各區の運行日(9:00~17:00)

行政区	曜日	連絡先
中川区	水曜日	098-968-2407
並里区	月曜日	098-968-2102
金武区	火曜日	098-968-2108
伊芸区	火曜日	098-968-2147
屋嘉区	金曜日	098-964-2040

運行スケジュールは、各区事務所へお問い合わせください。

☎金武町役場 総務課 ☎098-968-2111

コミュニティバスの案内 (広報金武11月号)



戸別受信機の状況

工区	設置率
金武区	66.4%
並里区 町内事業所	86.7%
中川区 伊芸区	58.0%
屋嘉区	62.6%

町長

(左表のとおり)

は。

松田議員

各区の設置率は

1736台となっている。末における電話加入台数は返却しており、令和3年度有線放送センターへ電話機は有線放送センターへ返却してあり、令和3年度末における電話加入台数は1736台となっている。

仲間一町長

令和3年度

松田議員

有線電話機の

返却及び廃止状況は。

戸別受信機整備事業



松田健人 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

全体の設置数は4004件で設置率69・9%である。

松田議員

購入した戸別

受信機の数は。

安富祖勸

複合庁舎整備

推進課長

5730台で

ある。

松田議員

約1700台

残っているがどうするのか。

複合庁舎整備推進課長

有線放送センターが廃止に

なるのでそのスペースを

使って保管する。



有線放送センターに保管されている戸別受信機

松田議員

1台の金額は。

複合庁舎整備推進課長

3万5000円である。

松田議員

結構な金額に

なるが町から積極的にアプ

ローチして全世帯に設置が

が。

複合庁舎整備推進課長

新たに転入して来た方への

お知らせ等まだ入っていない

所への個別での働きかけ

をして全戸設置を目指して

いく。

KINサンライズビーチ

の管理・運営等

松田議員

主な業務内容と

警備体制は。

町長

ビーチ並びに海浜

公園の維持管理及び運営の

ほか、水難事故防止及び事

故発生時の救助に必要な業

務等となっている。運営す

る中で、バーベキューやマ

リンレジャー等の事業につ

いても実施していく。

警備体制は管理棟周辺に

防犯カメラを設置している

ほか、民間警備会社に委託

している。

松田議員

外部に委託さ

れる業務は何か。

仲間功商工観光課長 主

植栽管理である。

松田議員

公募は理事会

を開催して決定したのか。

商工観光課長

観光協会

が公募をかけて1社から応

募があり、それを会長が承

認している。

松田議員

マリナアクテ

イビティは漁業協同組合が

中心になって独占ではなく、

みんなで利用できる仕組み

をしてほしいが。

商工観光課長

観光協会

を中心に独占ではないよう

な形づくりをしていきたい。

松田議員

今後の事業展

開は。

町長

バーベキューやマ

リンレジャー等の現在実施

する事業に加え、ビーチを

活用した各種イベントの開

催や修学旅行等の団体客の

受入れ等、町の観光振興に

寄与するような事業が展開

されることが期待される。

松田議員

町内観光業者

との連携は。

町長

ビーチ周辺にはA

SBO SATY HOTEL

L、ネイチャーみらい館、

パークゴルフ場等、多くの

利用者が訪れる施設があり、

相互の利用を促すようなプ

ランを考案する等相乗効果

を高めることができるよう

町も積極的に関わりながら

連携強化に向けて取組んで

いく。

町内保育士の働く環境

松田議員

町内の保育現

場において、保育士がゆと

りを持った安心・安全な保

育ができていく環境か。

町長

保育ICTシス

テムを導入し、業務の効率化

が図られたことや、短時間

勤務保育士等を活用し、勤

務シフトを工夫することで

保育士等の十分な休憩時間

の確保に取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染症

禍で予定していた人員配置

ができない等、休憩時間の

確保に少なからず影響が出

ることも考えられる。



池原政文 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

伊芸区の民家で発見された銃弾

池原議員 去った7月7

日に伊芸区内の民家勝手口のドアガラスから銃弾のような物が発見された問題で、県警は同29日に鑑定結果を発表し、銃弾の内部の一部であると特定した。地元では今回の事案も2008年に民家駐車場の車両に銃弾が突き刺さった事件と同様に米軍の実弾射撃訓練による流弾ではないかと疑念を抱いている。また今回も前回と同様にうやむやになり、迷宮入りするのではないかと懸念も出ている。

そのため地域住民が安全で安心した日常生活を営む

ためにも早期の真相解明が求められるが町の対応は。

仲間一町長 過去の流弾

事件等による恐怖から地域住民の間では米軍による実弾射撃訓練の流れ弾ではないかとの不安感が広がっていることを受け、7月11日に小野功雄沖縄防衛局長に対し、町民の安心安全な生活を取り戻すため、早急な事実関係の確認を求める旨の要請書を手交した。また、7月14日には伊芸区の小野局長に対する要請行動に同行した。

その後、沖縄県警察本部によって現場検証や鑑定が行われ、7月29日に銃弾内部の弾芯であることが判明したとの鑑定結果が発表された。現在、県警では破損した網戸やガラス等を鑑定に回し、併せて米軍に弾丸の照会を依頼する等、あらゆる可能性を念頭に、捜査が進められているものと認識している。

町としては引き続き県警の捜査を注視するとともに、情報の提供依頼、実弾演習訓練場への立入り視察、防犯カメラの追加設置等を含め、地域住民の安心安全な日常生活を取り戻すことができるよう努めていく。

池原議員 鑑定結果が出

ないと前に進めないのか。

町長 原因が分かること

で原因者に要請、要求、抗議等ができると考えている。

池原議員 キャンプ・ハ

ンセンへの立ち入り調査はどのようにお願いしたのか。

町長 伊芸区の行政委員

が恩納村の演習地域と周辺地域をフェンス越しに確認しに行ったということを受けて、フェンス越しでは分からないため場所を確認する必要があり、人数は限定してでも演習する場所の確認を防衛局から米軍に申し立てしてほしいと私から依頼している。

伊芸区ビーチでのマリンスポーツ

池原議員 6月18、19日

の両日、豊見城市内のショップ等が企画し、伊芸ビーチでマリンスポーツのレースと練習会の参加者募集を呼びかける新聞記事があった。それについて地元住民から海浜公園の施設を含め船揚げ場等の利用が独占され、常態化するのではないかとの声が上がっているが、当事者からの許可願いは。

町長 伊芸区、県ともに

申請等はなかったことを確認している。

池原議員 町の対応は。

町長 海浜公園の利用は

利用心得の看板を設置しているが、今後も引き続き指定管理者と連携を図りながら、適正利用を促していく。

池原議員 船揚げ場の管

理はどこか。

糸村昌敏 農林水産課長

県から町に管理委託があり、

金武漁業協同組合が管理をしている。

池原議員 他市町村でも

ビーチや駐車場を独占された事例がある。海浜公園は伊芸区が指定管理を受けているため調整してほしいが。

農林水産課長 金武漁業

協同組合と協議して伊芸区とも連携しながら対応していく。



伊芸海浜公園



與那城直也 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

金武町における人工透析機器の導入

與那城議員 人工透析の治療を受けている人は何人か。

仲間一町長 36名が腎機能障害に係る障害者手帳を所持し、近隣の医療機関で人工透析の治療を受けている。

與那城議員 KIN放射線治療・健診クリニックに人工透析機器を設置し、町民が町内で治療できるような医療体制を充実させる考えはな

いか。

町長 町内医療機関とも意見交換を実施し、充実した医療体制の構築に向け、幅広く検討を重ねてまいりたいと考えている。



KIN 放射線治療・健診クリニック

與那城議員 うるま市では

ベッド数が少なく遠いところまで行っている人がいるため何とか人工透析機器を導入してもらいたい。

島袋博保健福祉課長 KIN放射線治療・健診クリニックは補助金で建てた施設ということ、当初の目的があり、ハードルがあると感

じている。また、透析は基本的には医療法人が経営的に判断してやるものだと感じているため1つの医療法人に指定するのではなく幅広くいろいろと検討をして透析機器導入できるか総合的に勘案していきたい。

與那城議員

糖尿病患者は

何人いるか。

保健福祉課長

1250

人である。

與那城議員

糖尿病患者か

ら40%が透析になるデータがあるため努力してほしいが。

町長

町内の医療機関で

対応できる部分は相談しながら検討していく。

KIN放射線治療・健診クリニックの前院長から在宅で透析を進めていく話を当時間いているため在宅で透析が可能なのも含めて意見交換、情報収集ができればと考えている。

金武町複合庁舎建設に係る現庁舎等の跡地利用

與那城議員

現在の役場庁舎等の跡地利用の検討状況

は。(本庁舎、保健福祉課・子ども支援課庁舎、水道課庁舎、教育委員会、教育文化センター、保健福祉センター)

町長

現庁舎等の利活用

の検討は用地の決定を踏まえながら、跡地利用に係る施設ごとの条件整備及び可能性調査を行うこととしており、各課のアンケートとヒアリング、施設現況調査、建設検討委員会による検討等を行っていく。

現時点で幾つかの案はあるが、施設の状態、公共施設総合管理計画及び個別施設計画等を総合的に勘案しながら複合庁舎完成時期を目前に利活用方法や統廃合の調整を進めていく。

與那城議員

新庁舎建設、

役場移設までの跡地利用の検討プロセスは。

町長

全体的な工程は令和4年度に基本計画策定、令和5年度に各種調整をしながら、令和6年度に基本設計及び実施設計、令和7年度に着工、令和8年度中の完成、供用開始を目指していく。

與那城議員

本庁舎や保健福祉課庁舎は何をするのか

決まっていらないのか。

安富祖勸

複合庁舎整備推進課長

具体的な案はまだ検討段階では決まっていない。数年あるので庁舎完成までの間にある程度の目途は出せればと考えている。

與那城議員

専門学校誘致等を頑張してほしいが。

複合庁舎整備推進課長

施設によっては民間利用の可能性もあるのでその辺を踏まえて検討を進めていく。



現金武町役場



与儀実栄 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

しまくとうばの継承

与儀議員 これまでしまくとうばを音源で録音した資料はあるか。

仲間一町長 平成21年4月に金武町文化協会が「金武・並里ぬ昔歌よみがえる歌への思い」を作成し、ムスナイナイ、金武口説、金武多幸山、金武御前風が金武くとうばで収録されている。平成30年4月には金武町文化協会しまくとうば部会が「金武くとうばラジオ体操第一」のCD300枚を製作し、各関係団体へ配付をしている。平成31年1月からは町内の有線放送で毎日午後3時に流していた「うちなーぐちラジオ体操」を金武くとうば版ラジオ

体操に切り替え、現在も放送している。

与儀議員 今後どのようなしまくとうばを継承していくのか。

町長 現在新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、しまくとうばの普及推進に係る活動も制限されているが、感染状況が落ち着いたらしまくとうばの継承に向けた各種活動を再開していく。

与儀議員 各区の年配方に自由闊達な話をさせてやるような資料づくりの計画はないか。

仲間権 社会教育課長

最近ではコロナの関係でいろんな集まりができなくなってきたため、落ち着いたら会を開いて実際に聞かされたの体制づくりに取組んでいきたい。

与儀議員 伝統・文化はしっかりと守ってもらいたいため、今回の世界のウチナーンチュ大会で来町した時に対

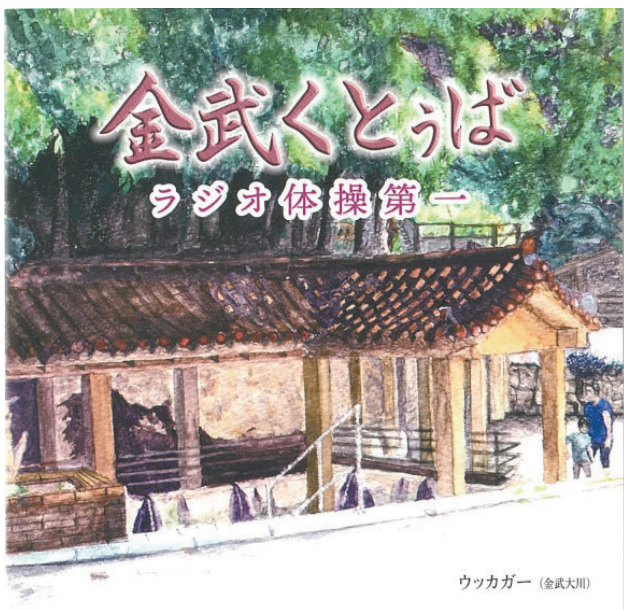
談してしまくとうばをアピールしても良いと考えるが。

社会教育課長 金武町まつりの中でシマヌチュ大会がある。令和2年度に金武町立図書館では金武町のかかるを作っており、来町した時プレゼントする形で準備もしている。これを機に体制づくりができればと考えている。

与儀議員 新型コロナウイルスで、町全体の行事も少なくなっているの、しまくとうばを継承していくような体制を構築していつてもらいたい。



金武町版のかかるた



ウツカガー (金武大川)



金武くとうばラジオ体操第一のCD



崎浜秀幸 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

PFAS対策

崎浜議員 我が国の汚染実態の科学的知見を集め、目標値の見直しを求めることは、

仲間一町長 環境省と米環境保護庁との共同声明では、有機フッ素化合物(PFAS)管理の重症性を認識し、PFASへの規制及び対策に関する科学的知見を深めるために協力を継続して

いくとされており、今後、日米間においてはPFOS等の対策に取組んでいく旨の内容となっている。

崎浜議員 環境補足協定の見直しの必要性は。

町長 環境補足協定は米軍施設及び区域への適切な立入りをを行うためには日米

合同委員会の合意の中で環境に影響を及ぼす事故、漏出が現に発生した場合と定められており、現在、米軍側が原因であることを認めていないことから、本協定が適用

されず原因究明に係る基地内への立入りが認められな

いままとなつているため去つた8月17日に沖縄県と金武町、宜野湾市、沖縄市、嘉手納町、北谷町の合同要請として

外務省沖縄事務所橋本特命全権大使、在日米軍沖縄事務所ジェームス・ピアマン在日米軍沖縄地域調整官、沖縄防衛局小野局長に対し、要請書を手交した。

崎浜議員 健康被害の対策は。

町長 町は引き続き、本協定の改定並びにPFOS等の有機フッ素化合物汚染の根本的な解決と町民の健康を守るために関係市町村と

連携し、国や県、沖縄県軍用地転用促進基地問題協議会等の場で国による原因究明

と健康調査の実施を訴えていく。

崎浜議員 国に基準値を定めるよう求めていく必要があると思うが。

町長 今回米国側が環境補足協定に関連する条項をもっと厳しく対応していくと新聞、メディアで流れてい

る。これは町としては大歓迎であり、8月17日に今回初めて沖縄県と宜野湾市長、沖縄市長、嘉手納町長、北谷町長が揃って要請行動をしている。

町のコロナ対策

崎浜議員 町内のコロナ感染率は全国的に見ても高い

がコロナ対策をいま一度見直す必要はないか。

町長 令和4年9月19日時点で沖縄県全体陽性者累計が49万4334人であ

り、町内では累計3994人の報告がある。直近1週間の数は県平均が306人に対

し、金武町は296人と県平均を下回っている。直近の感染者数も9月14日4人、15日4人、16日5人、17日6人、18日11人、19日0人と減少傾向

に転じている。

崎浜議員 8月に新開地でイベントがあったが、米兵もたくさん来ていた。町はイベントを推進したのか。中止を求めたりはしなかったのか。

儀間権社会教育課長 金武町青年団協議会が主催し開いているイベントである。金武町青年団協議会は町の補助団体である。イベントは外人もたくさん来るので英語の張り紙やアナウンスも準備して完全な対策を練

って事業をやってもらったとで助言した。

崎浜議員 この時期はこども園で閉鎖する状況だった。今後は注意しながら進めるべきではないか。

社会教育課長 県内、町内の感染状況等も見ながら事業等が進められるように対

策を練ってやっていく。

ドローン導入

崎浜議員 災害時のドローン活用協定の内容は。

町長 金武地区消防衛生組合による災害時の被害状況の把握や被災者の捜査等に活用するためのドローン導入である。

崎浜議員 活用法は。

町長 災害時等の緊急的な活用をはじめ、町のイベント撮影などの観光分野、害鳥獣の駆除等の農業分野、施設



8月30日に行われた協定締結式



仲間 トム 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

金武町伊芸区住宅地で発見された銃弾らしき物**仲間議員** 在沖繩米軍(海

兵隊)の銃弾らしき物が伊芸区住宅地で発見された当時、米軍の捜査協力体制や銃弾らしきものへの米軍捜査機関の回答は。

仲間一町長

7月7日、伊芸区住宅地で発見された銃弾らしき物について区民から町へ通報があり、沖繩防衛局と共に現場を確認した。また、同日に被害者から県警へ被害届が提出されたことにより、本件は県警によって捜査が進められることになった。

発見当初の米軍の捜査協力体制は7月8日に沖繩県警察本部の実況見分に立ち

会い、地元と連絡を取り、あらゆる調査に全面的に協力するとの意向が示されていた。また、同日の夜に在沖海兵隊のメディアリリースとして射撃場の安全対策者がキャンプ・ハンセン内の全ての射撃場の安全対策を点検し、高い安全性が維持されていることを確認したことや

発見された銃弾らしき物は6日と7日の両日に実施された実弾射撃訓練では使用されたどの火器からも発射されたはずがないものでありと説明がなされた。

仲間議員 米軍の答えについてどう考えるか。

アメリカのメディアリリース、正式な公表は1回限りであった。その中でどの訓練場の火器からも発射されたはずがないというふうに判断されたということが実際、立入

伊藝勲企画課長

検査をしてないのでどういう状況かは分からないがメディアリリースに基づいて

沖繩防衛局も安全対策はしっかりされていたという見解が示されていたと認識している。

仲間議員 立入調査をする

ということは基地から流れてきたという考えか。

企画課長

射撃訓練場の向きや角度とか実際に飛んでいく箇所なのかどうか確認できればという考えからの立入調査である。

仲間議員 調査には我々議員も同行できるのか。

防衛局と調整の中で可能ならその時の状況を見てから判断していく。

企画課長

防衛局と調整の中で可能ならその時の状況を見てから判断していく。

仲間議員

銃弾らしき物について沖繩防衛局は米軍捜査機関、県警と三者によって

本件の解明に向け捜査を行ったと思うが、銃弾らしき物について防衛局から町への回答は。

町長

沖繩防衛局からの回答は7月8日に情報提供としてキャンプ・ハンセンにおける実弾射撃訓練時の安全

対策内容について資料提供を受けている。具体的にはキャンプ・ハンセンにおける実弾射撃訓練は射撃角度を制御する装置を用いる等、施設

区域外に着弾しないような安全対策を実施しているとの内容である。その後、約3週間かけて県警による現場検証や鑑定作業が行われ、7月29日に銃弾内部の弾芯であることが判明したと鑑定

仲間議員 発見当時は新聞

報道、マスコミ各社が重大事件として全国的に報じられた。県警は銃弾らしき物について器物損壊事件として捜査をしているとあったが、その後、県警から回答があったか。

町長

7月29日の県警による捜査結果の公表以降、当該捜査機関からの回答や新たな情報提供はなく、現在も継続して破損した網戸やガラスの鑑定、米軍に弾芯の照会を依頼する等、あらゆる可能性を念頭に捜査が進められているものと認識している。

仲間議員

警察は流れ弾として断定してないのでは。

企画課長

あくまでも銃弾の内部の弾芯だと特定したという段階である。

仲間議員

警察に問い合わせて早く解決していち早く町民・住民が安心できるように答えが欲しいと強くお願いしてもらいたい。

企画課長

捜査当局によってあらゆる可能性について取りかかっているため、捜査を見守りながら1日も早い結論が出るのを見守っていきたく考えている。



被害にあった伊芸区住宅地



大城一之 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

金武町虫歯予防奨励金支給条例

大城議員 過去5年間の3歳児健診と入学時健診の虫歯罹患率は、仲間一町長 (左表のとおり)

虫歯罹患率 (単位：%)

年度	3歳児	小学1年生
H29	23.1	63.0
H30	11.9	62.6
R 1	9.8	61.4
R 2	18.6	60.4
R 3	14.0	46.7

大城議員 奨励金の目的は、島袋博 保健福祉課長 健康づくりの基本である食を生涯にわたり、自分自身の

歯で食し、自分自身の健康管理ができるようその始まりである乳児の虫歯予防に寄り、幼少から健康づくり及び保健活動の推進を図ることを目的とすることである。

大城議員 小学校1年生以降の虫歯になる子ども達が増えていることを町は分かっているか。

與那城樹 学校教育課長 1年生は入学時より増えているが、4年、5年、6年とい

くに従って下がっていく傾向がある。

大城議員 3歳児健診は虫歯が増えているが、奨励金が減額になったということは全く影響していないと考えていることか。

保健福祉課長 虫歯は個人個人の虫歯の処置、いろいろ

な対応によって多く出る年、低く出る年もあることから奨励金を変更したから増えたという捉え方はしていない。

大城議員 条例及び規則変更

更は今後検討しないのか。

町長 この条例改正は小学校時に虫歯罹患率が多いため奨励金を2つに分けたい

と保健福祉課の強い考えで改正したが、今後の子ども達の健康状況、早期治療することと将来深刻な状況にならないような健康に対する捉え方をもう一度議論を重ねていく。

キャンブ・ハンセンの町民の優先雇用

大城議員 キャンブ・ハンセン所在市町村の従業員の割合は。

町長 キャンブ・ハンセンにおける基地従業員は67

7名、その内金武町在住者が106名で金武町在住者が全体に占める割合は約16%である。

大城議員 過去の答弁では111名の軍雇用員だった

が減っている。ハンセンに就職していないということか。

町長 4年間で42名退職、

52名採用で10名増えているが配置転換でキャンブ・ハン

センの従業員が増えているない。

大城議員 キャンブ・ハンセンに優先就職できるように

な形が望ましいが。

町長 町民雇用、優先雇用が図られるよう取組む。

スケボーパーク設置

大城議員 令和4年3月定例会一般質問で教育長は「ス

ケートボード施設の設置については既存の施設がある市町村を調査し、検討する」と答弁したが、その後の調査・検討内容は。

比嘉貴一 教育長 各市町

村の施設を調査した結果、スケートボード場を整備するには課題として施設設置の目的、事業主体、近隣住民に対する騒音被害や利用者とのトラブルを回避できる設置場所の選定、事故や不測の事態発生時の対応も含めた施設管理の運営、整備費用等

がある。 今後も諸課題の解決に向けて検討していく。

大城議員 目的についての課題とは。

儀間権 社会教育課長

設置場所と関連するが、公園として造るのか、スポーツ施設として造るのか観光関係等目的、場所の設置の考え方がある。

大城議員 金武地区公園の下にある広場を利用できないか。

教育長

この場所はいろいろ使い勝手が良く、いろいろな人から案が提案されているため総合的にいろんなことを検討していく。



金武地区公園下の広場



大城政敏 議員

※飛沫防止アクリル板を設置しています。

人事及び職員の採用

大城議員 競争試験による採用で各年度別、1次試験(筆記試験)の点数が上位の者の採用者は何名か。

仲間一町長 採用となつた2次試験合格者の1次試験の点数及び順位については、個人情報であることから受験者本人による請求ではない限り公表できないものとなっている。

大城議員 人事異動はどのような基準や方法で実施しているのか。1、2年おきに異動している職員がいるがこれでは町民に対して十分なサービスの提供はできないと考えるが。

町長 人事異動のサイクル

としては現所属課の在職期間が3〜5年を異動対象の基準としているが機構改革や新規事業の実施等により、この基準に合わない人事異動が行われる場合もある。このような場合は異動となる理由を職員に説明し、理解を求めると共に行政サービスの低下とならないよう事務引継ぎの徹底と研修への派遣等を行っている。

大城議員 1年で異動している職員もいるのか。

知念久総務課長 この数年以内で何名かいる。

大城議員 人事異動について規則や基準を設けてやっていく考えは。

総務課長 規則については確かに何かしらのルールを定めて運用していくのも一つの考え方だと思う。基準については内部の方で検討していく。

大城議員 60歳以上の会計年度職員は何名か。

町長 47名である。

大城議員 再任された会計年度職員と新規に採用された会計年度任用職員は何名か。

町長 前年度から任用された会計年度任用職員は193名で、新規に任用された会計年度任用職員は30名である。

大城議員 教育委員会の会計年度任用職員数と60歳以上の会計年度任用職員は何名か。

大城議員 教育委員会の会計年度任用職員数と60歳以上の会計年度任用職員は何名か。

與那城樹学校教育課長 49名で60歳以上は6名である。

儀間権社会教育課長 41名で60歳以上は2名である。

大城議員 条例で正規職員は満60歳で定年になるが会計年度任用職員は定年の規定がない。正規職員に準じるよう対策を講じる必要はないか。

町長 会計年度任用職員は地方公務員法第28条の2第4項の規定により定年制は適用されない。

適用されない。

大城議員

新年度がスタートして会計年度任用職員が241名、正規職員が147名いるが、町長、副町長の親戚や身内が正規職員、会計年度任用職員に何名か。

町長 親戚、身内については法律に定めがないため、役場に何名いるかは把握できないのが事実である。あえて言えば役場正規職員、会計年度任用職員全職員が私の身内だというふうに思っている。

大城議員 令和3年9月の定例会で副町長は「町としてはこのままでいいというわけではなくて、絶えず人員削減をやりながら効率的な人事配置を含めて検討していかなければならない」と答弁しているが、4年度はさらに増えているが。

池原均副町長 町は最少の経費で最大の効果を挙げるといふ目標があるため、できるだけ予算を別の方向に

使っていくことが大事だと感じている。

町はハード、ソフト事業含めて100億の予算があるので町長の政策の中でいる事業が入ってくるため人が足りない分は会計年度任用職員を充てている。

大城議員 選考で採用された職員は採用目的(理由)があるが、それぞれの採用年時の年齢と事業成果は。

町長 目的は配属されている所属課の事業推進が採用目的となっている。農業振興を目的に農林水産課に配属された職員の採用時の年齢は50歳、複合庁舎整備推進を目的に複合庁舎整備推進課に配属された職員の採用時の年齢は32歳、観光振興を目的に商工観光課に配属された職員の採用時の年齢は37歳である。各職員はそれぞれの配置先において採用以前に培った経験、技能、能力を発揮し、業務に当たっている。

町長 町は最少の経費で最大の効果を挙げるといふ目標があるため、できるだけ予算を別の方向に

令和3年度 各会計の決算を認定

令和4年第6回定例会が9月15日(木)に招集され、9月30日(金)までの16日間の会期で開催した。一般質問は14名が登壇した。

定例会では、補正予算(一般会計、特別会計)や金武町税条例の一部改正、物品の取得、工事請負契約の締結に関する議案などを審議した。

また、令和3年度の各会計の決算については、議長を除く議員15名で構成する決算審査特別委員会において審議を行った。9月26日(月)は前年度に完了した工事箇所等の現場踏査を行った。

各会計の決算状況と議決の結果は下記のとおり。

令和3年度各会計の決算

一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
121億8,062万1,092円	118億8,304万1,857円	2億9,757万9,235円

国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
17億5,950万8,237円	17億2,783万5,150円	3,167万3,087円

有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
2,174万2,713円	1,881万3,856円	292万8,857円

後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億6,162万1,179円	1億6,108万7,826円	53万3,353円

下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
1億1,972万840円	1億1,614万4,598円	357万6,242円

水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

水道事業収益： 5億2,027万6,358円	水道事業費用： 4億8,703万5,023円
資本的収入： 2,518万8,900円	資本的支出： 1億490万6,290円

※資本的収入額が資本的支出に不足する額7,971万7,390円は、減債積立基金、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

各会計の決算に関する議決結果

議案名	議決結果
令和3年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (賛成多数)
令和3年度金武町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和3年度金武町有線放送電話事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和3年度金武町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和3年度金武町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定 (全会一致)
令和3年度金武町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決 及び認定 (全会一致)

令和3年度に行われた工事箇所の現場踏査



委員による現場踏査



令和3年度に整備したミニパーク

その他の議案の議決結果

件名	議決結果
令和4年度金武町一般会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ2億331万円を追加し、補正後の予算総額を117億3,563万2,000円とするもの。補正の主なものの中川地区公園改修工事、新型コロナウイルスワクチン接種(5回目)に係る医療機関、集団接種人材派遣の委託料である。	原案可決 (全会一致)
金武町財政調整基金の処分について 町道251号線整備事業、浜田原3号排水路改修事業、中川地区公園改修事業等へ1億8,073万8,000円以内を充当するもの。	原案可決 (全会一致)

件 名	議決結果
令和4年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ151万6,000円を追加し、補正後の予算総額を18億4,406万6,000円とするもの。内容は被保険者自身がパソコンで納税できるためのシステム改修委託料である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ14万1,000円を追加し、補正後の予算総額を1億6,785万1,000円とするもの。内容は職員手当等の増である。	原案可決 (全会一致)
令和4年度金武町下水道事業特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出それぞれ205万円を追加し、補正後の予算総額を1億7,328万円とするもの。内容は並里・金武地区農業集落排水ポンプ施設に係る修繕費である。	原案可決 (全会一致)
金武町税条例の一部を改正する条例について 納税証明等における記載事項の整備、個人住民税の申告書で金融所得課税の適正化、上場株式等の配当所得に係る課税方式を所得税と一致させる措置を講じること、個人住民税における合計所得金額に係る規定の整備、住宅借入等特別税額控除の延長並びに見直しを図るため、条例の一部を改正するもの。	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件 名: シッチ原橋補修工事 契約の相手方: 有限会社 神中組 契 約 金 額: 1億1,681万6,700円	原案可決 (全会一致)
物品の取得について 品 名: 金武町多目的屋内運動場備品購入 購 入 先: 株式会社 シーイー 購入価格: 1,958万円	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結についての議決内容の一部変更について 令和3年第5回9月定例会で議決された内容の一部変更 件 名: 金武町戸別受信システム整備工事(1工区) 契約の相手方: (株)丸政工務店・(有)富島建設 建設工事共同企業体 契 約 金 額: 「1億5,576万円」を「1億4,564万円」に変更	原案可決 (全会一致)
金武町固定資産評価審査委員会委員の選任について 上原浩氏を固定資産評価審査委員会委員に任命するため同意を求めるもの。	同 意 (全会一致)
キャンプハンセン基地由来のPFAS汚染による健康への影響調査について	採 択 (全会一致)
駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書 ※詳細は19ページ	可 決 (全会一致)
「駐留軍関係離職者等臨時措置法」の有効期限延長に関する陳情	みなし採択
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

駐留軍関係離職者等臨時措置法は、令和5年5月16日で有効期限を迎える。駐留軍雇用は米国の軍事政策や国際情勢等に影響を受ける特殊な職場環境下であり、本質的には不安定な状況に置かれている。

本県においては、日米両政府が「在沖海兵隊のグアム移転及び嘉手納以南の基地返還と北部基地への統合」などを含む在日米軍再編に関する合意をしており、「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」も発表されている。

令和4年3月現在、海兵隊施設には4,857人、嘉手納以南の対象施設には3,622人の日本人従業員が勤務しており、状況如何によっては駐留軍等労働者としての雇用継続が困難となる事態も懸念され、これまでに以上に駐留軍関係離職者等臨時措置法に基づく雇用対策が不可欠である。

昨今の全国的な雇用情勢は、新型コロナウイルスの影響もあり完全失業率2%台後半で高止まりし、県内の失業率は全国よりも高い水準で推移している。また、駐留軍等労働者は中途採用者が多いことから平均年齢も48.24歳と高い状況にある。こうした状況の中、万が一、大規模な人員整理等が発生すれば、駐留軍関係離職者の再就職・自活の道は容易ではなく、地域的な雇用情勢はパニック状態に陥る事は必定である。

よって、金武町議会は駐留軍関係従業員の離職後における生活の安定と継続的な離職者対策を確保するため、駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限を延長するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月30日

沖縄県金武町議会

あて先 厚生労働大臣 防衛大臣

令和4年 第7回(10月)臨時会

令和4年第7回臨時会が10月21日(金)に招集され、1日間の会期で開催された。

臨時会では、非課税世帯等に対する緊急支援給付金に係る補正予算やギンバル海浜周辺に駐車場を整備する工事請負契約を審議し、採決の結果可決となった。

議決結果は下記のとおり。

令和4年 第7回(10月)臨時会 議決結果一覧

件 名	議決結果
令和4年度金武町一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出それぞれ9,500万円を追加し、総額118億3,063万2,000円とするもの。補正の主なものは、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金(1世帯当たり5万円)を住民税非課税世帯や令和4年1月～12月までに家計急変のあった世帯を対象とした補助金である。	原案可決 (全会一致)
工事請負契約締結について 件 名:ギンバル周辺環境整備機能強化事業駐車場等整備工事 契約の相手方:(有)神中組・(有)カネタケ電水工業 建設工事共同企業体 契 約 金 額:3億6,050万3,000円	原案可決 (全会一致)
議員派遣に関する決議	可 決 (全会一致)

議案に対する議員の賛否一覧

※賛成多数及び退席があった場合のみ掲載しています。

令和4年 第6回(9月)定例会

議案	決議結果	松田健人	與那城直也	山里均	伊藝菊博	仲間トム	伊藝直樹	仲村広美	与儀実栄	大城政敏	外間慎仁	吉野潤	池原政文	大城一之	崎浜秀幸	前田健次	嘉数義光
令和3年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	病	議

議案に賛成者は「○」とし、反対者は「×」とする。傷病の欠席者は「病」とする。
議長は採決に加わらないため「議」で表示。

令和3年度決算審査特別委員会

認定第1号 令和3年度金武町一般会計歳入歳出決算の認定について

【反対討論】 大城政敏委員 ※内容は要約

歳計剰余金を予算計上せず、財政調整基金に入れなくて令和3年度歳出予算に使っており、地方自治法第233条2への抵触は明らかだ。

パークゴルフ場の設置及び管理に関する条例では、赤字が出たら原則として指定管理者が補填することになっており、指定管理者の責任が明確化されている。委託管理料としての511万円の支払いは赤字補填である。毎年赤字になっているが、決算書を見ると収入に見合う施設になっていない。

年度内に議会の議決を経た工事11件は明許繰越となっている。随意契約を含め会計年度独立の原則に照らすと、工事を減らし年度内で完成させる方法論も必要だ。

随意契約で5件も明許繰越があるのは、会計年度が終わっても関係ないという考えで予算を組んでいると思われるので反対する。

※詳しい内容については町立図書館と各区事務所に配布している委員会記録をご覧ください。

※討論があった場合のみ掲載しています。

町村議会議員・事務局研修会

10月13日(木)、パシフィックホテル沖縄で沖縄県町村議会議長会主催の町村議会議員・事務局職員研修が開催され約300人が参加した。研修会では沖縄県企画部企画調整課副参事の城間直樹氏が「沖縄振興」と題して本土復帰以降10年毎に策定された沖縄振興計画や新たな振興計画「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」について講演を行った。

また、全国町村議会議長会議事調査部長の飯田厚氏が「町村議会の議員報酬と政務活動費のあるべき姿～議会力アップのための条件整備を考える～」と題して講演を行った。



城間直樹企画調整課副参事



飯田厚議事調査部長

横浜市会がギンバル訓練場跡地を視察

金武町議会は11月1日(火)、横浜市会[※]の建築・都市整備・道路委員会の「ギンバル訓練場跡地利用計画」に関する研修を受け入れた。商工観光課、保健福祉課の担当者からギンバル訓練場返還から跡地整備の経緯、スポーツキャンプなどについて説明した。

またフットボールセンター、地域医療施設、ASBO STAY HOTEL、KINサンライズビーチの視察を行った。



※横浜市では「市議会」を「市会」としている。

議会広報研修会

11月16日(水)、那覇市の自治会館で沖縄県町村議会議長会主催の議会広報研修会が開催され議会広報調査特別委員が参加した。熊本日日新聞社NIE専門委員で熊本大学の越地真一郎客員教授が「そろそろ化けませんか!!～絶滅危惧から継続可能な議会広報へ～」と題して講演を行った。研修会では全国の議会だよりを事例に若者を意識した編集、数年後には有権者になる子ども達に興味を持ち、読みたくなるよう大胆な紙面作りをするための講習を受けた。



講演をする越地真一郎客員教授



12月定例会のご案内

12月定例会の開会は12月13日(火)を予定しており、日程が決まり次第、戸別受信機やホームページ QAB データ放送でお知らせいたします。

金武町議会事務局

NTT：098-968-2292



議員席間に設置したアクリル板

QRコードを読み取ると議会中継サイトに繋がります。
金武町ホームページからもご覧になれます。



金武町議会では、検温、手指消毒や議場内の換気、議員間及び職員間にアクリル板の設置等新型コロナウイルス感染症対策を行っています。

※詳しい審議の状況は町立図書館と各区事務所に配布している会議録をご覧ください。